

公共施設の削減計画はどうなった？

市民まちづくり連続講座 in 明石 ⑥

政策提言市民団体・市民自治あかし主催の「市民まちづくり連続講座 in 明石」の6回目は、年が明けて1月28日(日)午後1時30分から「公共施設の削減計画はどうなった？」をテーマに開催します。

数年前までは明石市の財政の厳しい状況が強く発信され、公共施設の思い切った削減を行わなければならないという「公共施設削減」の取り組みが強調されていましたが、最近はあまり聞かれなくなりました。この12月市議会には、大久保駅前のJT(日本たばこ産業)跡地を用途未定のまま約36億円で買い取る議案も出されています。

財政が好転してその必要性が少なくなったのだろうかと思いかねないほど、最近では財政収支の黒字化や人口増などが強調されています。

あの公共施設削減計画は、その後どうなったのか？ 明石市の財政事情はどうなっているのか？について、明石市の財政健全化室の出前講座として話を聞き、市民と財政担当者との意見交換を行います。

第6回 市民まちづくり連続講座 in 明石

日時 1月28日(日)午後1時30分～4時

会場 市民活動支援センター(アスパア明石8階のウィズあかし)

講師 明石市の財政健全化室(出前講座)

※参加費は無料です。事前申し込みは不要。当日会場にお越しください。

公共施設の総量を「40年間で30%削減、20年間で15%削減」

明石市が「公共施設白書」を作成し、市が抱える公共施設のさまざまな課題を明らかにしたのは2013年8月、4年前のことです。追っかけて2015年3月には、今後の取り組み方針や数値目標を定めた「明石市公共施設配置適正化基本計画」を定め、今年3月には具体的な取り組み内容やスケジュールを定めた実行計画をまとめました。

明石市の公共施設の45%は学校関係施設で、18%は市営住宅です。こうしたハコもの施設は年代的に高度成長期の人口急増期に建設されたものが多く、1980年代までに建築された施設が3分の2を占めていると言われます。このほかにも、道路や橋梁、上・下水道などの膨大なインフラ資産もそれぞれ老朽化が進み、更新に迫られています。

他方、少子高齢化の進行と人口の減少は避けられず、2035年に推定人口25万1000人(現在30万人弱)になると1980年との比較では市民一人当たりの公共施設面積は1.5倍になることから「40年間で30%、20年間で15%」の公共施設の削減を進めるといいます。

しかし、身近な学校や地域の公共施設は住民に密着しているため、廃止には抵抗が強く学校の統廃合計画も尻すばみになっています。他方で、上記のJT跡地の購入や市役所の建替え計画などが打ち出され、市民には分からないことだらけです。目先のことでなく、遠い将来を見据えた視点が求められています。市民への丁寧な説明と理解を求め、継続的な意見交換が大切になっています。

市民まちづくり連続講座in明石

第7回以降の講座開催計画

回	日時	テーマと内容	会場
⑦	2018年 2月24日(土) 13:30~16:30	明石市議会はいま…どうなっているの？ 明石市議会が、いま大変だ。2014年4月に議会基本条例を施行したが、翌年改選後から議会基本条例を厳守するように定例会ごとに請願を出しているが、ことごとく不採択とされ、遂には議会報告会の開催を義務付けた条項を変えてしまおうという動きも出ている。議会はいったい、どうなっているのか？ 一緒に考えてみよう。	ウィズあかし 8階フリースペース
⑧	2018年 4月(日程未定) 13:30~16:30 ※2月の講座に急ぎょ市議会のテーマを入れたので、4月に順延します	自治基本条例の市民検証報告書を読む 2010年4月に施行された自治基本条例の「5年目の検証」が、2015年10月から市民検証会議を設置し今年3月に検証報告書が市長に提出された。自治体の憲法とも言われる基本条例と実際の市政が整合しているのかどうか。膨大な検証報告書を、検証会議委員の一人、松本誠(本会代表世話人)とともに解説していく。	ウィズあかし 8階フリースペース (予定)
⑨	2018年 5月(日程未定) 13:30~16:30 ※明石市水道局の出前講座として折衝します。	明石市の上水道事業の過去、現在、未来 明石市の飲料水(上水道)は美味しくて安いと評判だった。当初は豊かな地下水100%を原水としていたが、1980年代頃から地下水比率がぐんぐん減少し、最近では50%を割り込んでさらに低下していく方向だ。市は琵琶湖・淀川から取水する阪神水道企業団からの導水を計画している。明石の飲み水は今後どうなるのか？	ウィズあかし 8階フリースペース (予定)
終了した講座			
①	2017年7月23日	明石港再開発計画とは何か？	
②	2017年8月26日	中核市移行の持つ意味と課題	
③	2017年10月7日	旧図書館跡と生涯学習センター分室の行方	
④	2017年10月28日	明石の食文化とは何か？	
⑤	2017年12月3日	「支え合いの地域福祉」の現状と課題	

連続講座のテーマ候補について、ご希望、ご意見をください

来年5月以降も引き続き、時宜に応じたテーマを設定し、開催していきます。ご希望のテーマ等があれば、事務局等へご意見をお寄せ下さい。(連絡先は表面下欄に記載)

お願い

連続講座の案内ニュースの配布や参加の呼びかけ等、ご協力、お手伝いいただける方を募集します。市民自治あかしの会員も募集しています。年会費3000円です。表面の連絡先に連絡ください。

連続講座の録画資料を公開中

連続講座の録画を、講演資料とともに下記のwebサイトのホームページで公開しています。

<http://shiminjichi-akashi.net/>

<https://www.facebook.com/shiminjichi.akashi>